

取組名	鳥獣被害対策の推進	
署等名	屋久島森林管理署	
取組を行う背景・経緯	<p>屋久島町では、シカによる被害が多く発生しているため、有害鳥獣捕獲を頻繁に実施しているが、目立った成果を上げることができていないため、関係機関との連携が叫ばれるようになってきた。</p> <p>このような状況から、関係機関との相互理解を深め、連携した取組を推進する必要がある。</p>	
取組の概要	<p>平成21年度から、「野生鳥獣との共存に向けた生息環境整備モデル事業」において、シカの生息調査、被害状況、共存に向けた総合対策等の調査を行っている。得られた成果を踏まえて、関係機関や猟友会等と連携して、効果的な獣害対策に取り組む。</p>	
期待される効果・成果	<p>関係機関と連携した取組が推進でき、効果的な対策が行える。また、国有林が積極的にシカ対策に取り組むことにより、国有林野事業に対する住民の理解が深まる。</p>	